



平成29年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テー・オー・ダブリュー

コード番号 4767 URL <http://www.tow.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO) (氏名) 江草 康二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長(CFO) (氏名) 大谷 栄一

TEL 03-5777-1888

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日

平成29年3月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第2四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	8,513	1.4	1,065	△0.1	1,072	0.4	712	2.8
28年6月期第2四半期	8,395	20.3	1,066	47.6	1,068	45.8	693	52.0

(注) 包括利益 29年6月期第2四半期 667百万円 (△16.2%) 28年6月期第2四半期 796百万円 (67.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第2四半期	31.78	31.40
28年6月期第2四半期	30.96	30.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第2四半期	12,119	7,668	62.8	338.54
28年6月期	10,854	7,254	66.2	320.64

(参考) 自己資本 29年6月期第2四半期 7,606百万円 28年6月期 7,185百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	10.25	—	11.75	22.00
29年6月期	—	13.00	—	—	—
29年6月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	16,032	5.3	1,793	6.8	1,792	6.6	1,185	9.4
								円 銭
								52.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期2Q	24,484,548 株	28年6月期	24,484,548 株
② 期末自己株式数	29年6月期2Q	2,016,096 株	28年6月期	2,076,096 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期2Q	22,437,800 株	28年6月期2Q	22,408,478 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期のわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善など、穏やかな回復基調が続いております。一方、中国を中心としたアジア新興国経済の減速や、アメリカ新政権による不確実性の高まりなど、先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの属する広告業界におきましても、大手広告理店の業績が前年同期比で、ほぼ横ばいもしくは微増にとどまるなど、先行きは不透明な状況となっております。

このような事業環境の中、当社といたしましてはインタラクティブ・プロモーション（IP※）力の強化による営業活動および受注管理の強化やグループ経営の強化に注力いたしました。

※IP＝デジタル技術とアイデアで感動体験を創りだし、その体験を情報拡散・共感させるプロモーション

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、期初計画比（平成28年8月8日発表以下同）2億74百万円増の85億13百万円（前年同四半期比1.4%増）、営業利益は1億5百万円増の10億65百万円（前年同四半期比0.1%減）、経常利益は1億13百万円増の10億72百万円（前年同四半期比0.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は74百万円増の7億12百万円（前年同四半期比2.8%増）となりました。

営業利益につきましては、前年同四半期比においては単発の大型の高収益案件が存在したことから、前年同四半期比では微減となりましたが、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、受取配当金の増加等があったため、前年同四半期比で増益となりました。

なお、売上高および経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は過去最高を更新いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 財政状態

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ12億65百万円増加し、121億19百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ13億65百万円増加の108億80百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が10億30百万円、未成業務支出金が1億78百万円、未収入金が1億42百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億円減少の12億39百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ4百万円減少の94百万円となりました。これは主に、減価償却によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加の9百万円となりました。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ97百万円減少の11億35百万円となりました。これは主に、長期の繰延税金資産が14百万円増加しましたが、投資有価証券が63百万円、保険積立金が47百万円減少したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ8億64百万円増加の40億72百万円となりました。これは主に、未払法人税等が67百万円減少しましたが、買掛金が8億43百万円、その他が83百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ13百万円減少の3億78百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債が7百万円、役員退職慰労引当金が5百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億14百万円増加の76億68百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が43百万円減少しましたが、利益剰余金が4億49百万円増加したこと等によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて73百万円増加し、32億60百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は3億20百万円(前年同四半期は2億68百万円の使用)となりました。これは主に、売上債権の増加額が10億30百万円、法人税等の支払額が3億83百万円、たな卸資産の増加額が1億78百万円、未収入金の増加額が1億42百万円ありましたが、税金等調整前四半期純利益が10億69百万円、仕入債務の増加額が8億43百万円、その他の流動負債の増加額が99百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は17百万円(前年同四半期は10億25百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が26百万円ありましたが、保険積立金の解約による収入が44百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2億63百万円(前年同四半期は1億96百万円の使用)となりました。これは主に、配当金の支払額が2億63百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成28年8月8日に公表しました平成29年6月期の業績予想から変更ありません。

なお、売上高および営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は2期連続の過去最高を目指してまいります。

配当につきましては、中間配当金を1株につき13円、期末配当金を13円、通期で26円、前年通期比で4円増の過去最高配当を予定しており、平成28年8月8日の公表から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,187,208	3,260,872
受取手形及び売掛金	2,014,424	3,045,252
未成業務支出金	228,361	406,388
未収入金	3,899,283	4,041,640
前払費用	33,581	36,271
繰延税金資産	88,016	45,446
その他	63,986	44,838
貸倒引当金	△202	△339
流動資産合計	9,514,659	10,880,370
固定資産		
有形固定資産		
建物	100,967	105,578
減価償却累計額	△71,997	△73,051
建物(純額)	28,969	32,526
工具、器具及び備品	221,817	220,983
減価償却累計額	△159,640	△166,072
工具、器具及び備品(純額)	62,177	54,911
リース資産	4,639	4,639
減価償却累計額	△2,783	△3,247
リース資産(純額)	1,855	1,391
土地	6,027	6,027
有形固定資産合計	99,031	94,857
無形固定資産	7,775	9,298
投資その他の資産		
投資有価証券	800,728	737,463
保険積立金	270,118	222,681
繰延税金資産	8,846	23,032
敷金及び保証金	148,804	147,823
その他	4,310	4,310
投資その他の資産合計	1,232,807	1,135,311
固定資産合計	1,339,614	1,239,466
資産合計	10,854,274	12,119,836

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,399,827	2,243,395
短期借入金	840,000	840,000
未払法人税等	332,437	265,034
賞与引当金	34,972	22,348
役員賞与引当金	-	17,606
その他	600,545	684,345
流動負債合計	3,207,781	4,072,730
固定負債		
退職給付に係る負債	215,182	207,736
役員退職慰労引当金	166,547	160,787
その他	10,374	9,887
固定負債合計	392,104	378,411
負債合計	3,599,886	4,451,142
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,085,436	1,089,236
利益剰余金	5,257,438	5,707,129
自己株式	△392,318	△381,038
株主資本合計	6,899,551	7,364,322
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	332,175	288,738
土地再評価差額金	△46,614	△46,614
その他の包括利益累計額合計	285,561	242,123
新株予約権	55,635	50,847
非支配株主持分	13,638	11,400
純資産合計	7,254,387	7,668,694
負債純資産合計	10,854,274	12,119,836

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
売上高	8,395,184	8,513,515
売上原価	6,934,249	7,046,908
売上総利益	1,460,934	1,466,607
販売費及び一般管理費	394,255	401,319
営業利益	1,066,679	1,065,287
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4,218	7,022
有価証券利息	2,176	-
役員報酬返納額	-	3,586
雑収入	1,357	3,522
営業外収益合計	7,753	14,131
営業外費用		
支払利息	2,670	2,246
売上債権売却損	3,491	3,710
雑損失	69	772
営業外費用合計	6,231	6,730
経常利益	1,068,201	1,072,688
特別利益		
新株予約権戻入益	-	1,751
特別利益合計	-	1,751
特別損失		
保険解約損	-	4,624
特別損失合計	-	4,624
税金等調整前四半期純利益	1,068,201	1,069,816
法人税、住民税及び事業税	336,559	310,852
法人税等調整額	37,811	48,211
法人税等合計	374,371	359,063
四半期純利益	693,829	710,752
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△2,238
親会社株主に帰属する四半期純利益	693,829	712,990

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	693,829	710,752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102,516	△43,437
その他の包括利益合計	102,516	△43,437
四半期包括利益	796,345	667,314
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	796,345	669,553
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△2,238

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,068,201	1,069,816
減価償却費	18,611	18,187
株式報酬費用	10,648	12,003
保険解約損益(△は益)	—	4,624
貸倒引当金の増減額(△は減少)	141	136
賞与引当金の増減額(△は減少)	△21,116	△12,623
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	27,159	17,606
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,267	△7,446
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△28	△5,760
受取利息及び受取配当金	△6,395	△7,022
支払利息	2,670	2,246
有形固定資産除却損	69	772
新株予約権戻入益	—	△1,751
売上債権の増減額(△は増加)	△880,744	△1,030,827
未収入金の増減額(△は増加)	△1,075,274	△142,356
たな卸資産の増減額(△は増加)	△479	△178,026
その他の流動資産の増減額(△は増加)	33,728	16,457
仕入債務の増減額(△は減少)	875,111	843,568
その他の流動負債の増減額(△は減少)	19,900	99,719
その他の固定負債の増減額(△は減少)	7,100	—
小計	80,570	699,323
利息及び配当金の受取額	6,215	7,022
利息の支払額	△2,604	△2,203
法人税等の支払額	△352,880	△383,856
営業活動によるキャッシュ・フロー	△268,698	320,285
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21,840	△26,668
有価証券の取得による支出	△1,000,000	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△7,675
敷金及び保証金の回収による収入	—	8,656
保険積立金の解約による収入	—	44,217
その他の支出	△3,654	△1,403
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,025,495	17,124
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△57	—
ストックオプションの行使による収入	—	40
リース債務の返済による支出	△487	△487
配当金の支払額	△196,074	△263,299
財務活動によるキャッシュ・フロー	△196,619	△263,746
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,490,813	73,663
現金及び現金同等物の期首残高	3,227,688	3,187,208
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,736,874	3,260,872

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは同一セグメントに属するイベントの「企画」・「制作」・「運営」・「演出」及びそれに付帯する業務を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

カテゴリー別売上高

カテゴリー	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)		前年比 (%)
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
制作売上高					
販促	4,881,589	58.1	4,500,168	52.9	△7.8
広報	2,581,859	30.7	2,611,081	30.7	1.1
文化/スポーツ	59,830	0.7	227,488	2.6	280.2
博展	80,831	1.0	-	-	△100.0
制作物	751,634	9.0	1,122,528	13.2	49.3
小計	8,355,745	99.5	8,461,267	99.4	1.3
企画売上高	39,439	0.5	52,247	0.6	32.5
合計	8,395,184	100.0	8,513,515	100.0	1.4